情報ビジネス科 ホテルコースと 「星野リゾート」との教育連携がスタート!!

日本工学院専門学校 情報ビジネス科 ホテル コースでは、2021年4月より、株式会社星野リ ゾートとの教育連携を本格スタートいたしました。

「星野リゾート」は国内外45カ所以上でホテル を展開しており、専門学校との教育連携を行うの は今回が初めてです。

講師派遣やインターンシップの実施、より現場 に近い最先端の教育環境によって、多様化する ニーズに応え、次世代の日本の観光産業を支える 人材を育成するため「星野リゾート×日本工学院」 オリジナルの教育を用意しています。







校内施設での実習の様子です

日本工学院専門学校校友会事務局からのお知らせ

日本工学院専門学校校友会にて2021年度に予定しておりました「支部総会・懇親会」および 校友会事業につきましては、4月、オンライン開催の「常任幹事会」にて慎重に審議した結果、会 員の皆さまの安全・安心を第一に考え、やむなく全て中止とすることになりましたので、お知らせ いたします。

また、 校友会誌「かまた No.57」の発行につきましても、今年度の発行は見送ること とし、 代わりにこのリーフレットにて校友会の情報をお届けすることになりました。

毎年恒例の支部総会・懇親会や各イベントを楽しみにされている会員の皆様には、誠に申し訳 なく存じますが、この困難な状況に向き合い、コロナ禍を乗り越え、会員の皆様と笑顔で再会で きる日を楽しみにしております。

日本工学院専門学校



旧日本電子工学院/日本テレビ技術専門学校

校友会事務局

〒144-8655 東京都大田区西蒲田5-23-22 Tel.03-3732-8183 Fax.03-3732-1112 E-mail koyukai@stf.neec.ac.jp

学校法人 片柳学園

日本工学院専門学校 校友会誌

如寻た

令和3(2021)年8月

臨時特別号





創立者故片柳鴻先生の胸像を

寄贈、除幕式が行われました!



日本工学院専門学校校友会から学校法人片柳学園へ、創立者故片柳鴻先生の胸像を寄贈し、蒲田キャンパスの3号館エントランスにて除幕式が行われました。

当校友会では、かねてから学園創立60周年、70周年などの記念事業として片柳鴻先生の胸像を寄贈したいとの想いがあり、非公式にではありましたが学園に対しご提案してまいりました。

2019年8月15日、残念ながら片柳鴻先生が98歳でご逝去され、再度ご提案させていただいたところ学園からも快くご承諾を賜り、校友会と学園の意向を反映させる形で「創立者片柳鴻先生之像」を製作する運びとなりました。

故片柳鴻先生の三回忌を目前に控えた7月10日、蒲田キャンパス3号館エントランスにて校友会より 桂田会長をはじめ常任幹事の方々、片柳学園より千葉理事長をはじめ学園の役員等の方々、ならびに ご家族が参列され、除幕式が行われました。



製作•設置:株式会社竹中銅器 原型制作:彫塑家 熊谷友児



田会長挨拶 千葉理事長からの謝辞



司会:相沢早苗 (放送制作芸術科卒業)



桂田会長、工藤常任幹事、故片柳鴻令夫人、千葉理事長の手により除幕され、お披露目されました!



東立者 片柳 鴻 先生 (元二〇~1〇元) 東京 日本工学院北海道専門学校、日本工学院八王子専門学校、日本工学院北海道専門学校、東京工科大学、東京工科大学所属日本語学校の五校を設立した。 また、実践的技術者の育成を通じて社会の発展に多大なる貢献をし、顕著な功績を残された。設置校全ての卒業生は現在約二十八万人にも及び、国内外で活躍している。 「理想的教育は理想的環境にあり」は先生の信条であり、学校法人片柳学園の方針として受け継がれている。 「理想的教育は理想的環境にあり」は先生の信条であり、 学校法人片柳学園の方針として受け継がれている。

日本工学院専門学校校友会寄 贈





参列された桂田会長、常任幹事ほか校友会の皆様